

大学の世界展開力強化事業(ASEAN対象プログラム)
平成25年度 合同シンポジウム

どなたでも
参加無料

日アセアン双方向 人材育成を考える!

—大学の世界展開力強化事業の現状と展望—

平成26年 **2月13日(木)** **13:30~16:30**

京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール

申込先URL: <https://reinvent.symposium-hp.jp/symposium/>

※上記申込先URLから申し込んでください。

programme

- 挨拶
- プログラム発表
九州大学 工学研究院准教授 島田英樹
「地球資源工学グローバル人材養成のための学部・大学院ビルドアップ協働教育プログラム」
京都大学 文学研究科特定准教授 安里和晃
「「開かれたASEAN+6」による日本再発見—SENDを核とした国際連携人材育成」
慶應義塾大学 大学院メディアデザイン研究科教授 大川恵子
「アジアの新出課題解決に向けたエビデンスベースドアプローチ大学コンソーシアム」
- パネルディスカッション・フロアディスカッション
・3プログラム発表者(島田英樹/安里和晃/大川恵子)
・東京工業大学大学院理工学研究科教授 ウィワット・タンタパニチャクン
・国際協力機構(JICA)人間開発部 高等・技術教育課企画役 上田大輔
・ASEAN諸国からの留学生
・日本人学生



連絡先: 京都大学研究国際部留学生課
TEL: 075-753-2542
FAX: 075-753-2562
MAIL: 850tenkai-jimu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
大学の世界展開力強化事業
(ASEAN対象プログラム)
WEB: http://www.opir.kyoto-u.ac.jp/reinvent_JP/
主催: 大学の世界展開力強化事業
(ASEAN対象プログラム)
採択大学幹事校事務局

懇親会(会費制) 17:00~18:30 ※懇親会のお申し込みは2/4(火)まで

大学の世界展開力強化事業 (Re-Inventing Japan Project)

大学の世界展開力強化事業は、国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育のグローバル展開力の強化を目指し、高等教育の質の保証を図りながら、日本人学生の海外留学と外国人学生の戦略的受入を行うアジア・米国・欧州等の大学との国際教育連携の取組を支援することを目的として、文部科学省において平成23年度から開始された事業です。

地球資源工学グローバル人材養成のための学部・大学院ビルドアップ協働教育プログラム

陸地から海洋にいたる資源開発とそれに関係する地球環境問題に関わる学術分野で、日・ASEANの学生が将来グローバルに活躍するために実践経験を積む「国際インターンシップ」、相互学生交流を強化する「スクールオンザムーブ」、高度研究者・技術者リーダーを養成するための「大学院ダブルディグリー」の質保証を伴う3つの学部・大学院ビルドアップ(積上式)協働教育プログラムを九州大学と国内外の連携大学とともに共同開発し、本格実施することを目的として、平成24年度から開始された事業です。

「開かれたASEAN+6」による日本再発見—SENDを核とした国際連携人材育成

京都大学アジア研究教育ユニット(KUASU)を設立して事業実施の母体としている。今回は「京都市内小中学校における多様な児童・生徒に対する学習支援とフィリピン政府に対するフィードバック」「サマースクールプログラム(タイ・ベトナム)における教育実践と展望」「タイ高等教育・研究機関(タマサート大学国際学部・経済学部、チュラロンコン大学経済学部)とのパートナーシップについて」「中国・アセアン地域における経済開発問題および環境教育」と題して、いくつかの代表的事業についての報告を行う。

アジアの新出課題解決に向けたエビデンスベースドアプローチ大学コンソーシアム

本事業では、慶應義塾大学とASEAN5ヶ国6大学で「EBAコンソーシアム」を形成し、共同カリキュラム、遠隔授業共有、フィールドワーク、インターンシップなど、相互に学生が行き来しながら、問題解決の力をつけていくサーティフィケートプログラムを開発しています。本シンポジウムでは、2013年度の各種パイロットプログラムの実施状況、成果と課題などを発表します。

